

競技注意事項

- * 2020年度日本陸上競技連盟競技規則及び本記録会の申し合わせ事項によって行う。
- * 招集完了は、トラック競技は競技開始20分前、フィールド競技は競技開始40分前とする。
- * 招集は、トラック、フィールドとも招集所(100mスタート側ゲートの外)で行う。
- * トラック競技のスタートの合図はイングリッシュコマンドを使用する。
- * ナンバーはプログラム作成上の都合により仮の番号を使用しているものがある。
- * トラック競技出場者は、腰ナンバーを招集の際に渡すので、各自安全ピン(4本)を準備する事。
- * 走幅跳、砲丸投の試技は3回とする。
- * 走高跳の競技開始の高さは、参加者と相談して決める。
- * 競技中の事故については、主催者側は応急処置のみとし、以後の責任は負わない。
- * 腰ナンバー標識やアスリートビブス用の安全ピンを各自で準備してください。
- * 参加する中学校、高等学校には補助員の協力をお願いします。
人数や配置場所はプログラムで確認してください。

ウォーミングアップ場(補助競技場)の使い方について

使用時間について

- * 7:00から競技終了後30分は使用できる。それ以後は補助競技場には入れない。
- * 12:10から中学3000mの競技を行うので、補助競技場の使用は11:30までとする。
11:30以降はエディオンスタジアム広島のバックストレッチの決められた範囲を使用すること。
第3コーナーの階段を利用して出入りすること。
中学3000mの競技終了後は補助競技場を使用すること。(14:25頃から)

基本的な使用について

- * 1、2レーンは中・長距離種目の周回する選手が使用する。
- * 短距離種目のスタート練習は3～8レーンで行う。
- * トラックは順走することとし、逆走しないこと。
- * 走幅跳ピットは練習後は踏切版や砂場の片付けること。
- * 芝生養生期間のためフィールド内は使用できない。
- * 雨天練習場は使用できない。
- * ウォーミングアップ場は係の指示に従って使用すること。

競技終了後の移動について

- * 100m
ゴール→バックスタンド下通路→招集場→荷物を持って競技場外へ
- * 200m・3000m・5000m
ゴール→スタート待機場(第3コーナー付近)→荷物を持って階段を通過して競技場外へ
- * 800m
ゴール側東ゲートのドアから競技場外へ

